

【TOCHINOKI NEWS_Vol.9】地域医療&国際支援の情報をお届けします！

とちノキネットワーク、地域医療&国際支援関連のニュースをお届けします

◆
>>>> TOCHINOKI NEWS vol.9 <<<< 2017.1.30
◆

※このメールはとちノキネットワーク会員にご登録いただいた方、とちノキセミナーへご参加いただいた方にお送りしています。

余市は冬の真ただ中。北海道に来た当初は、きれいな雪景色に喜んでいましたが、冬の暮らしは南国育ちの僕の想像をはるかに超えています。

12月末にタイから北海道に戻ってくると、自宅の水道管が破裂をしていました。水は氷になると体積が増えるため、十分な水抜きをしないと水道管にたまった水の体積が膨張し水道管が破裂をしてしまいます。水を落としてから行ったつもりでしたが、不十分でした。

氷点下の気温が続くと雪が溶けません。溶けない雪は邪魔な存在です。道の雪は除雪車が取り除いた後にトラックに積んで遠くに処分に行きます。札幌市だけでも除雪、雪対策費に年間約200億円かかるそうです。

飛行機や公共の交通機関も遅延、運休となることがありますし、昼溶けた雪は夜凍ることで、スリップの原因となります。気軽な移動ができなくなります。一方でウィンタースポーツを求めて多くの観光客が世界中から集まります。冬を楽しみながらどう過ごすか、雪国では冬と向き合うことが求められます。

北海道社会事業協会 余市病院 地域医療国際支援センター
センター長 森 博威

INDEX

1. 国境なき医師団 海外派遣スタッフ募集説明会
2. 「もっと《航空機内での医療》について知ろう!」勉強会のご案内
3. 第3回はなトークカフェ (NPO 法人 GMS)開催のご案内
4. タイ マヒドン大学熱帯医学部ディプロマ

=====
国境なき医師団 海外派遣スタッフ募集説明会
=====
国境なき医師団 (MSF) 日本による、海外派遣スタッフ募集説明会です。

派遣経験者が現場の活動報告を、採用担当者からは採用情報をお話致します。
質問の時間もたっぷりあります。

MSF で働くことに興味のある方の参加をお待ちしております！

《海外派遣スタッフ募集説明会》

日時：2017年2月24日（金）18:30～20:40

会場：国境なき医師団日本 4F 会議室

アクセス：<http://www.msf.or.jp/about/access.html>

定員：100名（入場無料）

参加予定のMSFスタッフ：井上 理咲子/萩原 健

□詳細はこちら <http://www.msf.or.jp/work/infosessions.html>

□お申し込みはこちらから <https://eventregist.com/e/083F1UoC0jHS>

《海外派遣スタッフ Web 説明会》

国境なき医師団（MSF）日本による、オンライン版で海外派遣スタッフ募集説明
です。麻酔科医の早水真理子が、フィールドの仕事や生活、応募前から現在ま
での国内でのキャリアについてお話します。ライブ中には、みなさまからの質
問にもお答えします。

MSF で働くことに興味のある方の参加をお待ちしております！

日時：2017年3月12日（日）15:00～16:00

お申し込みされた方に、視聴 URL をお知らせします。

参加予定のMSFスタッフ：麻酔科医 早水真理子

福岡の大学病院等で、外科・整形外科一般、産婦人科、小児科全般の麻酔科医
として約7年勤務した後、2014年にMSFへ参加。南スーダンとイエメンのMSF
プログラムにて緊急援助に携わる。2016年にはナイジェリア・ボルノ州にて手
術室および救急医療に携わった。現在は福岡市民病院の麻酔科に勤務している。

□お申し込みはこちらから <https://eventregist.com/e/UqH9Nwx0hmIq>

=====

「もっと《航空機内での医療》について知ろう！」勉強会のご案内

=====

航空機内で突然発生する医療について、航空関係者、医師双方が抱える重要な
課題です。例えば、航空機内でどのような設備があり、どこまで対応可能かを
知ることは、そこに居合わせた医師がドクターコールで名乗りを上げて頂くた
めの条件ともなります。本勉強会では、現状のルールの中で双方の課題につい

て、どこまでより良い対応へ導くことが出来るかを知り、考える場とします。
航空機の利用機会の多い医療関係者の皆様の多数ご参加を願っております。

日時：2017年2月25日(土) 15:00~17:00

会場：日本人会館 ボールルーム

定員：20~30名 ※*当日は託児等の用意はありませんので
ご了承いただきますようお願いいたします。

対象：在星日本医師、看護師 シンガポール在住で無い方も是非お越し下さい

参加費：30SGD (シンガポールドル) /人

主催：Japan-Singapore Inter-Professional Collaboration (JSIP)
MURAYAMA Singapore Pte.Ltd.

協力：日・星便 航空各社(予定)

□お申込み：鈴木、Hui info@murayama.sg

氏名、メールアドレス、職種、所属を記載してメールでお送りください。

※日本語での記載で構いません。

=====

第3回はなトークカフェ 参加者募集

=====

地域医療に携わりたい！国際協力の分野で活躍したい！

そんな方は是非、ご参加ください♪

テーマ：もう悩まない！キャリアパスと人生の選択

日時：2月25日(土) 14:00 - 16:45

会場：ARICE ホールディングス会議室

東京都中央区銀座1-19-13 丸美屋ビル6F

地図はこちら <https://goo.gl/maps/kW1Zjogpck52>

定員：女性限定20名(医療従事者及び一般)

第一部 キャリアパスはじめの一步&今さら聞けないパソコン操作

海外赴任や地域赴任、仕事、結婚、子育てなど、これから実現したい夢や目標
を具体的に記入することで、夢実現の第一歩を歩み出しましょう！

講師 國府田 綾子

特定非営利活動法人グローバルメディカルサポート 理事

第二部 海外子育て奮闘記

忙しいからこそ二足のわらじ！子育てママのキャリアパス奮闘記

講師 姉崎 沙緒里 看護師

□お申込み：特定非営利活動法人グローバルメディカルサポート

<http://npo-gms.org/contact.html>

=====

タイ マヒドン大学熱帯医学部ディプロマ

Diploma in Tropical Medicine and Hygiene (D.T.M&H)

=====

開始：2017年4月から半年間

対象：医師（医師以外の医療従事者も参加できますが Diploma ではなく終了書の取得になります）

応募期間：2017年2月末までに応募が必要です。

詳細はこちら：<http://www.tm.mahidol.ac.th/bstm/programs/dtmh.html>

東南アジアの熱帯医学、寄生虫疾患の臨床、基礎、疫学を学べるコースです。フィールドトリップではタイの地域の病院、診療所で研修を行います。終了後に修士のコース Master of Clinical Tropical Medicine（6ヵ月）に参加すると1年程度で Diploma, 修士の取得が可能です。毎年、日本人医師数名が参加しています。授業は英語で行われます。タイは仏教国で食事も美味しく、快適に日々の生活をおくることができます。タイ人はホスピタリティにあふれ、和気あいあいと熱帯医学を学ぶことができます。

マヒドン大学熱帯医学部 非常勤講師 森 博威

北海道社会事業協会 余市病院 地域医療国際支援センター

<http://cicmt.com/index.html>

oo

とちノキネットワークにお心当たりのない方、解除その他メールマガジンに関するお問合せは、北海道社会事業協会余市病院地域医療国際支援センターまでご連絡ください。E-mail：info@tochinoki-net.com



【発行元】北海道社会事業協会 余市病院地域医療国際支援センター
(月1回)

□MAIL. info@tochinoki-net.com

□URL. <http://tochinoki-net.com/index.html>

□FB. <https://www.facebook.com/tochinoki.net/>

